



センサ出力特性のデータを解析中。

検知器と異なり、より精度を高く、より細かい単位まで濃度を計測することができます。私は主に、その計測器の製品試験に携わっており、開発担当者として意見交換しながら効率よく試験を行えるよう工夫しています。

私が所属する電気化学技術課では、企業や大学が使用する電気化学計測器の開発、およびそれらの技術を応用した製品の研究開発を行っています。

◆ 使用者と開発者の視点で環境ガス計測器を開発中

次世代 ホープ

No.30

明電グループで活躍中の、次世代を担う生きのいい「ダイヤモンドの原石」を紹介するコーナー。今回は、明電北斗^{※1}の安藤さんです！

参考書を読んで知識を習得中！



明電北斗 厚木工場
技術部 電気化学技術課
安藤風馬さん
Fuma Ando

◆ Profile

2021年4月に入社後、現在所属する技術部 電気化学技術課に配属され、環境ガス計測器の開発に従事。ココサボ^{※2}第1期・第2期メンバー。

私は電気化学分野が専門なので、電気回路やプログラミングの知識はあまりないのですが、先輩や上司の手厚いサポートのおかげで業務を円滑に進められています。ガスの反応プロセスや反応速度から得られる電流の計算など、計算式の意味を深く理解する必要があるので、物理や化学の参考書を読み返し、勉強しています。

◆ 一人前の開発者になって安全な暮らしを守りたい
職場の雰囲気は明るく、先輩

や上司も積極的に業務をサポートしてくださる環境です。若手である自分の意見にも耳を傾け取り入れてくれるので相談がしやすいです。まだ経験が浅く周りの手を煩わせることが多いですが、一步一步着実に経験を重ね、一日も早く製品開発や設計、試験の立案などを一人で行える開発者になれるよう日々業務に取り組んでいます。

◆ 安全な暮らしを守りたい
ガス計測器の開発は、毒性ガスから人々を守り、安全に暮らせる日々を提供するという意義があるので、今後は計測可能なガスの種類を拡充するために開発を進めていきたいです。



環境ガス計測器のセンサ出力特性を測定。

先輩から見た安藤さん



小林幸太さん

明電北斗 厚木工場
技術部 電気化学技術課 主管技師

電気化学の専門家であり、期待のホープ！

電気化学技術課では、化学の知識以外に計測・制御のための電氣的な知識やそれを行うためのソフトウェアの知識も必要であり、異なる技術分野との連携が重要となってきます。安藤さんは、専門の電気化学分野を中心にほかの技術習得も自ら積極的に進めていて、今後の主力として期待しています！

※1：北斗電工は2023年10月1日付で社名を「明電北斗」に変更。
※2：コーポレートコミュニケーション活動サポーターの通称。